コースの「バックアップ&リストア」・「インポート」マニュアル

「<u>バックアップ&リストア</u>」と「インポート」の違い

「バックアップ&リストア」……moodle サイト内にある特定のコース(コンテンツ)を 他の moodle サイトにコピーする

- 例)過去年度版のmoodle サイトにある コースの全部または一部のコンテンツを 今年度版にコピーしたい
 パックアップ 「パックアップファイル」 リストア (コピー)
 「インポート」
 コース内にある特定のコンテンツを同じ moodle サイト内の他のコースにコピーする
 例) A コースにある全部または一部の
 - A コースにある全部または一部の コンテンツを同じ moodle サイトにある B コースへコピーしたい 2025 年度 moodle 授業コース A コンテンツ A インポート 2025 年度 moodle 授業コース B コンテンツ A

▲ 重要な注意点 ▲

- リストア・インポート先コースのコンテンツは、コピー元のコンテンツに設定されていた開始・終了日時等が意図しない設定に変わることがあります。必ず、コピー先の各コンテンツの開始・終了日時、 利用制限、活動完了等の設定を確認し、適宜、修正を行ってください。
- リストア・インポート後は、コピー元のコースと同じトピック欄にコピーされます。リストア・インポート先の トピック欄に既存コンテンツがある場合は、既存コンテンツの下にコピーしたコンテンツが設定されます。
- 各コースの担当教員・サポート教職員ユーザのみ、バックアップ&リストア・インポートが可能です。
- ユーザデータ(参加者、活動記録、評定等)は<u>コピーされません</u>。
- データ量が多いコースやコンテンツの場合、コース全体のバックアップを一度にリストアまたはインポート できないことがあります。この場合は、作業を分割して行ってください。

1. 目次

1.	コースのバックアップファイルの作成	.1
2.	バックアップファイルのリストア	4
3.	インポート	.7

ご不明な点は、コース利用開始希望日の 2週間前までにご連絡ください。 【問い合わせ先】学務課 moodle 担当 Tel:088-844-8652 Mai;:elmanabi@kochi-u.ac.jp

2. コースのバックアップファイルの作成

※コピー元のサイト上での作業です。

- ※このマニュアルでは 2024 年度サイト (過去年度)からバックアップファイルを作成することを 想定し、2024 年度版の画面について紹介しています。
- <u>コピー元のサイト</u>にログイン後、 バックアップするコースを表示します。 画面中央上部にある「さらに」から 「コース再利用」をクリックします。 ※このマニュアルでは2024年度サイト (過去年度)からバックアップファイルを 作成することを想定し、2024年度版の 画面について紹介しています。



② 右図の赤枠のプルダウンから 「バックアップ」を選択します。

コース	設定	参加者	評定	レポート	ಕರ್ಿ∨
バック:	アップ	\$			

③「1.初期設定」画面が表示されます。 設定は変更せず、画面最下部の 「次へ」をクリックします。

次ページに続きます。

1.初期設定 ► 2. スキーマ設定 ► 3. 確認お	うよびレビュー ► 4. バックアップを実行 ?
バックアップ設定	
	□ IMS共通カートリッジ 1.1
登録済みユーザを含む	× A
ユーザ情報を匿名化する	× A
	□ ユーザロール割り当てを含む
	☑ 活動およびリソースを含む
	☑ ブロックを含む
最終ステップ	にジャンプする キャンセ, 次へ



5 「3.確認およびレビュー」画面が表示されるので 1. 初期設定 ► 2. スキーマ設定 ► 3. 確認およびレビュー ► 4. バックアップを実行する ► バックアップファイルに任意の名前を付けます。 ※ファイル名最後の拡張子[.mbz は ファイル名 ファイル名 変更しないでください。 0 moodleテストコース.mbz ※保存したファイルは開かないでください。 含まれるアイテム: バックアップする内容を確認の上、画面最下部の 「バックアップを実行する」をクリックします。 第1回確認テストア × 第1回 講義資料 🎦 🗶 バックアップされないコンテンツ バックアップされるコンテンツ キャンセル バックアップを実行する 前へ

- ⑥「4.バックアップを実行する」画面で進捗状況が 表示された後、「5.完了」画面で バックアップファイルが正常に作成されたら 「続ける」をクリックします。
 - (データ量によっては進行に時間がかかること があります。)



- ⑦「コースをリストアする」画面が表示されるので 「ユーザプライベートバックアップエリア」の中から
 ⑤で保存したバックアップファイル名の右にある
 「ダウンロード」をクリックします。
 - ※必ずファイル名や作成日時等を確認してから ダウンロードしてください。
 ※「バックアップファイルをインポートする」は 使用しないでください。
 ※保存したファイルは開かないでください。

バックアップ	ファイルをイ	<i>、</i> ンポートす	る			
ファイル	Q 77-	イルを選択する… 新し	いファイルの最大サイズ: 20	GB		
		540C	はファイルをここにドラッグ	なた日火ブレて進	加できます。	
 マークが付けられたフ コースバック 	マールドは必須入力フィー アップエリア	-ルドです。 7 ❷				
 マークが付けられたフ コースバック ファイル名 	マールドは必須入力フィー アップエリア 時間	-ルドです。 7 0 サイズ	ダウンロード		リストア	
 マークが付けられたフ コースバック ファイル名 パックマップコアイル名 ユーザプライ 	マールドは必須入力フィー アップエリア 時間 管理*** マートバック	-ルドです。 70 サイズ 7アップエリン	<i>Ϋ</i> ウン□−ド 70		リストア	
 マークが付けられたフ コースバック ファイルを パックヨッゴコイイルを ユーザプライ ファイルを 	マールドは必須入カフィー アップエリア 時間 ベートバック	-ルドです。 70 サイズ 7アップエリ 時間	[#] ७>⊐-⊧ 7•	ਇ ੀੜ	リストア	y217
 マークが付けられたフ コースバック ファイル名 パルロマップコマイル名 パルロマップコマイル名 ファイル名 moodleテストコースmt 	ィールドは必須入力フィー アップエリア 時間 ベートバック	ルドです。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ダウンロード ア •	サイズ 135.1KB	リスト ア ダウンロード ダウンロード	עגר י עגרי

ダウンロードが完了しましたら、指定の保存先にバックアップファイルが保存されているか確認してください。 ダウンロードをする際、ファイルピッカーが表示される場合があります。 表示されたら「保存」右の「▼」をクリックし、「名前を付けて保存」から任意の場所へ保存してください。 自動的に保存された場合、保存先の設定によって異なりますが、通常は「ダウンロード」フォルダに 保存されます。

3. バックアップファイルのリストア

<u>※コピー先のサイト上での作業です。</u>



④「1.確認」画面が表示されるので 内容を確認の上、画面最下部の 「続ける」をクリックします。



 ⑤「2.宛先」画面が表示されるので
 <u>必ず</u>「このコースにリストアする」の中にある
 「バックアップコースをこのコースに結合する」を 選択してから「続ける」をクリックします。

「このコースのコンテンツを削除して リストアする」は選択しないでください。 リストア(コピー)先のコース内に登録された コンテンツが削除されてしまいます。



⑥「3.設定」画面が表示されるので 画面最下部の「次へ」をクリックします。

1. 確認 ► 2. 宛先 ► 3. 設定 ► 4. スキーマ ► 5. レビュー ► 6. 処理 ► 7. 完了
リストア設定
登録済みユーザを含む 🗙 🏝
コンテンツバンクコンテンツを含む 🗸 🎴 キャンセル 次へ

⑦「4.スキーマ」画面が表示されるので 画面最下部の「次へ」をクリックします。

1. 確認 ► 2. 宛先 ► 3. 設定 ► 4. スキーマ ► 5. レビュー ► 6. 処理 ► 7. 完了
コース設定
コース設定を上 書きする
前へキャンセル次へ

⑧「5.レビュー」画面が表示されるので リストアする内容を確認の上、 画面最下部の「リストアを実行する」を クリックします。

1. 確認 ► 2. 宛先 ► 3. 設定 ► 4. ス	キーマ ト 5. レビュート 6. 処理ト
リストア設定	
登録済みユーザを含む	× 20
登録方法を含む	No 🖴
前へキャンセル	レリストアを実行する

⑨「6.処理」画面で進捗状況が表示された後、「7.完了」画面で リストアが完了しましたら画面最下部の「続ける」をクリックします。

(データ量によっては進行に時間がかかることがありますが、 バックグラウンドで処理され、完了後に大学のWebメール 「~@kochi-u.ac.jp」宛に完了メールが届きます。)

1. 確認 ► 2. 宛先 ► 3. 設定 ► 4. スキーマ ► 5. レビュー ► 6. 処理 ► 7. 完了
リストアは処理中です。
3201% 処理はバックグランドで続けられるため、あなたはここで待つ必要はあり
ません。 あなたはリストアページでいつでも進捗を確認できます。
コースに戻る
▲進捗画面
▼完了画面
1.確認 ► 2.宛先 ► 3.設定 ► 4.スキーマ ► 5. レビュー ► 6.処理 ► 7.完了
リストア処理が完了しました。
100.00%
リストア処理が正常に完了しました。あなたは「続ける」をクリックして リストア済みアイテムのコースに移動できます。
続ける

※リストアが完了しましたら、コピー先のコースにコンテンツが正しくリストアされているか 確認を行ってください。

 ※リストア先コースのコンテンツは、コピー元のコンテンツに設定されていた開始・終了日時等が 意図しない設定に変わることがあります。
 <u>必ず、コピー先の各コンテンツの開始・終了日時、利用制限、活動完了設定等を確認し、</u> 適宜、修正してください。

【参考】授業科目コースの公開作業(表示化)について Moodleの各コースは初期設定では学生ユーザに対して「非表示」の状態です。 コース編集完了後、学生に公開する際は、必ずコースの公開作業(表示化)を行ってください。				
 学生に公開(表示化)するコースを表示し、 画面中央上部の「設定」を選択します。 	テストコース コース 設定 参加者 評定 レポート さらに >			
②「コース設定を編集する」画面が表示されるので、「コース可視性」のプルダウンから「表示」を 選択します。 画面最下部「保存して表示する」をクリックすると コースが学生に公開されます。	 一般 長いコース名 □ース省略名 □ース可視性 非表示 非表示 第表示 月 ・ 2021 ・ 00 ・ (00 ・ <li(00 th="" ・<<=""></li(00>			

4. インポート

「インポート」とは、コース内にある特定のコンテンツを同じ moodle サイト内の 他のコースにコピーすることです。

- 例) A コースにある全部または一部の コンテンツを同じ moodle サイトにある B コースヘコピーしたい
- 2025 年度 moodle 授業コース A コンテンツ A

2025 年度 moodle 授業コース B コンテンツ A

評定 レポート

コース再利用

問題バンク

さらに

※インポート先(コピー先)のコース上での作業です。

※このマニュアルでは、moodle2025年度サイト間でのインポートを想定して紹介しています。

- ① <u>インポート先</u>のコースを表示し、画面中央上部にある 「さらに」から「コース再利用」をクリックします。
- ② 表示された画面から「インポート」をクリックします。
- コース 設定 参加者 評定 レポート さらに、
 コース再利用
 インボート
 ハックアック
 リストア
- ③「1.コース選択」画面が表示されるので インポート元のコースを選択して「続ける」を クリックします。 ※インポート元のコースに、担当教員又は サポート教職員ユーザとして登録済の コースのみインポートが可能です。



テストコース

コース 設定 参加者

④「2.初期設定」画面が表示されますが 変更せず、画面最下部の「次へ」を クリックします。次ページに続きます。





6 「4.確認およびレビュー」画面が表示されるので 1. コース選択 ► 2. 初期設定 ► 3. スキーマ設定 ► 4. 確認およびレビュー ► 5. インポートを実行する ► 6. 完了 インポートする内容を確認の上、 インポート設定 「インポートを実行する」をクリックします。 < 第1回確認テスト区 X 第1回 講義資料 🎦 **X**インポートされないコンテンツ インポートされるコンテンツ 前へ キャンセル ⑦ 「5.インポートを実行する」画面で 1. コース選択 ► 2. 初期設定 ► 3. スキーマ設定 ► 4. 確認およびレビュー ► **5. インボートを実行する ►** 進捗状況が表示された後、 6. 完了 「6.完了」画面でインポートが完了したら 2秒 76.5% 「**続ける**」をクリックします。 ▲進捗画面 (データ量によっては進行に時間が かかることがあります。) ▼完了画面 1. コース選択 🛏 2. 初期設定 🛏 3. スキーマ設定 🖿 4. 確認およびレビュー 🛏 5. インポートを実行する 💾 6. 完了 インポートが完了しました。コースへ戻るには「続ける」をクリックしてください。 ×

※インポートが完了しましたら、インポート先のコースにコンテンツが正しくコピーされているか確認を行ってください。

※インポート先コースのコンテンツは、インポート元のコンテンツに設定されていた開始・終了日時等が 意図しない設定に変わることがあります。

<u>必ず、インポート先の各コンテンツの開始・終了日時、利用制限、活動完了設定等を確認し、</u> 適宜、修正してください。

【参考】授業科目コースの公開作業(表示化)について moodleの各コースは初期設定では学生ユーザに対して「非表示」の状態です。 コース編集完了後、学生に公開する際は、必ずコースの公開作業(表示化)を行ってください。				
 ① 学生に公開(表示化)するコースを表示し、 画面中央上部の「設定」を選択します。 	テストコース コース 設定 参加者 評定 レポート さらに ~			
②「コース設定を編集する」画面が表示されるので、 「コース可視性」のプルダウンから「表示」を 選択します。 画面最下部「保存して表示する」をクリックすると コースが学生に公開されます。	 一般 長いコース名 印 moodle test コース高略名 □ - ス可視性 印 非表示 非表示 月 ÷ 2021 ÷ 00 ÷ 00 ÷ 曲 □ - 元終了日 ① 16 ÷ 2月 ÷ 2022 ÷ 00 ÷ 00 ÷ 曲 			